

CHIKKO

Since 1924

株式会社
築港

Company Profile


危険物物流の
ベストパートナーとして。

—— 創立1924年 港から時代を築く ——



危険物物流の
築港だから
できること。





創業以来、私たちが大切にしてきたのは、「お客様が何を求めているのか」という視点に立つて考えることです。危険物物流という専門性が求められる領域において、お客様の多様なニーズに対応し、ドラム缶一本のお預かりから全国へ、そして世界への「Door to Door」の物流サービスまで、あらゆる角度から危険物物流の最適化、効率化に貢献する方法を追求してまいりました。創業から90年以上にわたって培ってきた経験と、そこから導き出される多様で柔軟なソリューションこそが、最大の強みであると自負しております。私たちが考える倉庫業は、保管業務から連想される「静」の事業ではなく、物流という流れの重要な一角を担う「動」の事業です。その流れを美しいものにするためにどうすればいいのか。私たちにしかできない提案が、そこにはあります。

お客様の期待にお応えするために。

私たちは危険物物流という特殊な市場で強みを発揮し、長い歴史を築いてきましたが、既存のサービスを提供するだけで満足することなく、常に新しい提案を続けていきます。時代のニーズに合わせてフレキシブルなサービスを提供し、その上で選ばれる存在であり続けたいというのが私たちの願いです。この激動の時代に、私たちのご提案がお客様のお役に立つことができるのであれば、それ以上の喜びはありません。

株式会社 築港
代表取締役社長

瀬戸口 仁三郎

Nisaburo Setoguchi

「私たちの原動力となっているのは、
「選ばれる企業でありたい」という願いです。」

私の祖父が大正13年（1924年）に創業した当時は、まだドラム缶はなく木樽の時代だったので、石油をはじめとする油類の物流は「漏れる」ということで敬遠されがちな仕事でした。そこにニーズを見出したことで、今日まで続く歴史が始まったわけですが、いつの世も「危険物倉庫の築港」であったわけではありません。お客様のニーズにお応えするために、会社の核となる事業は時代と共に移り変わってきました。現在と同じ事業スタイルになったと言えるのは昭和後半のことで、そういう意味での歴史は比較的新しいと言えます。もちろん、私たちは長い歴史に裏打ちされたノウハウとそこから生み出す多様なソリューションが最大の強みの一つです。しかし、それは危険物倉庫ありきのサービスではなく、お客様のニーズを第一に考える企業姿勢が強みにつながって

いると考えています。私たちは「危険物倉庫の築港」として広く認知していただいておりますが、すでに事業の中心は倉庫業だけではなく、「危険物の総合物流業」へとシフトしています。現在はその特色を強化するために、危険物物流拠点の多機能化および全国、さらには海外ネットワークの拡充に取り組んでいます。

私たちは「港に育てていただいた」会社です。神戸、横浜、名古屋など全国の港はそれぞれに違った成長を遂げました。私たちはそれらを見つめ、同時に支えられてきたと思っております。そんな私たちだからこそ、人材の採用方針としても、多様な個性を受け入れることにしており、入社してからも成長を続けることができるかどうかという点を重視しています。もちろん、専門性の高い業務なので、危険物の知識や語学力な

どを有していることに越したことはありませんが、あえて知識や技術で求める条件は設けていません。「共に歩み、共に成長できる」と感じられる人材であれば、きつとお客様や時代のニーズを見極め、新しいソリューションを提案できるようにと考えているからです。また、そういう人材を育て上げることも、会社の重要な使命であると考えています。

物流全体から見ると私たちの市場はニッチなものだと言えるでしょう。例えニッチだとしても、そこにお客様の、そして社会の確かなニーズが存在するという事実が、私たちの存在理由でもあります。危険物物流のパートナーとして選ばれる会社であるために、私たちは全力を尽くすことをここにお約束します。

Profile

- 27歳で社長に就任。以来長く社長業を担ってきましたが、会社が100周年を迎える2024年に60歳になることを最大の節目と捉え、現在の事業形態における完成形を作り上げたいと意欲に燃えています。





危険物物流の ベストパートナーとして。

[Topics] Since 1924

躍動するベイエリアと共に歩む。

大正13年(1924年)創業

石油化学製品を中心とした危険物の取り扱いにおいて国内屈指の実績と経験を持つ築港。国内の主要6大港をカバーする港湾物流ネットワーク、保管業務だけでなく、加温や詰め替えなどにも対応できる充実した倉庫設備を用意し、輸送プランニングから実行、安全管理まで、トータルにお任せいただける体制を整えています。





株式会社 築 港 CHIKKO Corporation

**創立100周年に向けて、
さらなる進化を遂げています。**

「危険物物流のベストパートナー」としてをスローガンに、大正13年(1924年)の創業以来お客様の多様なニーズに対応するサービスを追求してきた

を設立。中国内での通関・国内配送までを含めた二貫輸送サービスを実現しています。

築港。港湾運送業、倉庫業、通関業といった輸出入貨物を取り扱う事業のなかで、特に石油

そして、現在築港では2024年に迎える創業100周年に向けて、危険物物流の多機能化によるさらなるサービスの差別化を推進しています。横浜

化学製品を中心とする各種危険物に関わるサービスに長い歴史と確かな実績があります。

温倉庫の拡充を図るほか、名古屋地区では弥富市に危険物倉庫を新設。さらに神戸地区

安全・確実に輸送・保管するのはもちろんのこと、加温や詰め替え、混載サービスなど特殊

でもスクラップ&ビルドによるキャパシティアップを実施しています。

作業を含む多様なニーズに臨機応変に対応できる体制を整えており、危険物物流の最適化、効率化を力強くサポート

また、通関業者として神戸税関所内では5社目、全国では20社目となるAEO認定通関業者として認定されており、貨物のセキュリティ管理と法令遵守の体制には確かな認可を得ています。さらに、業界に先駆けて1997年に取得した

国内においては、主要6大港をカバーする港湾物流のネットワークを有しており、長年培ったノウハウに基づいた最適な物流ルートをご提案することが可能です。また、国際物流では特に需要が高い日中韓の輸送に注力しており、2008年

ISO9001品質管理システムに続き、2012年にはISO14001環境マネジメントシステムを取得。お客様に安全・安心をお届けするための体制を整えています。

には上海に現地法人「筑港国際貨運代理(上海)有限公司」

築港の解

ソリューション
Solution

危険物輸送プランから安全管理、特殊作業など、
トータルソリューションをご提供します。

近年の物流においては、小口の貨物を頻繁に輸送する機会が増えており、
輸送範囲の国際化、輸送手段のマルチモーダル化など急激な変化が訪れています。

築港はこのような時代の流れにいち早く対応し、

港湾運送・保管に関するサービスの拡充に取り組んでいます。

危険物物流拠点の多機能化、混載サービスの拡充、全国および国際ネットワークの強化など、

お客様の多様なニーズにお応えできる体制を整え、

長年培ったノウハウに基づいたトータルソリューションをご提供します。



ネットワーク

Network

関西ブロック

- 大阪営業部(大阪営業所)
- 和歌山営業所
- 神戸事業部
(ポートアイランド化学品センター)
- 遠矢浜倉庫
(遠矢浜第2倉庫／遠矢浜第3倉庫)
- カルモ倉庫(カルモ第2倉庫)
- 大阪西倉庫(大阪西第2倉庫)
- 桜島営業所
(大阪桜島埠頭化学品センター)

関東ブロック

- 東京営業部(東京営業所)
- 横浜事業部
(横浜化学品センター／
横浜化学品センター第2倉庫)
- 千葉営業所
- 市原倉庫

中部ブロック

- 名古屋事業部
(名古屋化学品センター／
名古屋化学品センター第2倉庫)
- 中部物流センター
- 九号地倉庫

西日本ブロック

- 北九州営業所
- 門司倉庫
- 八代倉庫

海外ネットワークも拡充



上海



ホーチミン

築港は2008年1月に中国危険物物流の拠点として、100%出資の現地法人「筑港国際貨運代理(上海)有限公司」を上海に設立、フォワーディング業務を開始しております。

そして、2017年10月には、現地法人「CHIKKO VIETNAM CO., LTD.」をベトナムホーチミンに設立。海外第2の拠点として危険品・化学品に関する「倉庫保管」「通関手続き」「現地での書類作成」「ユーザーまでの配送」など、一切をお引き受けします。

築港は国内の主要六大港を網羅する営業所・通関事業所を設けています。それぞれが保税蔵置場・危険物倉庫などの保管施設と密接に連動することで、全国規模の緊密なネットワークを形成しており、国内輸送におけるスピーディーな対応を実現しています。また、関連会社と連携してローカル港における荷捌き・保管・運送も可能になりました。窓口一つで全国どこにも対応できるというのは築港ならではのサービスです。

より質の高いサービスを提供するために、2012年には横浜、名古屋に新倉庫を建設。全国ネットワークを強化すると同時に、各拠点の多機能化に取り組んでおり、お客様に選んでいただけるラインナップをますます充実させています。

築港なら窓口一つで、全国どこにも対応します。



横浜化学品センター／築港の保管施設のなかで東日本最大の規模を誇り、2012年には新倉庫も増設しました。



ポートアイランド化学品センター／神戸市から敷地を借り受け1998年に開設。スクラップ&ビルドで大型化に取り組んでいます。

主要六大港をカバー(東京、横浜、名古屋、大阪、神戸、門司)

保管

Storage Service

築港ならではの幅広いサービス。
取り扱いが特殊な貨物もお任せください。



01

幅広い危険品の取り扱いが可能 [危険物倉庫]

私たちが得意とするのは輸出入貨物の中でも石油化学品を中心とした各種危険品・化学品の取り扱いです。危険品の保管においては、法規制上クリアすべき課題が多いので消防法第4類のみというケースが多いなか、私たちは横浜、名古屋、神戸といった主要地域で、第1類～第5類の貨物を保管することができます。消防法が定める貯蔵、保安の基準をこれだけ幅広い分野でクリアし、さらに長年におよぶノウハウを蓄えていることが私たちの最大の強みです。



横浜、名古屋、神戸といった主要地域に危険物倉庫を持ち、しかもこれだけ幅広い危険物を取り扱っているのは築港ならではの強みです。

梱包サービスも充実 [物流加工]

築港では、危険品をはじめとするさまざまな貨物の保管・輸送業務だけではなく、お客様のご要望に応じて、仕分・検品・ラベル貼り・梱包などの作業も行っています。細かな作業も含め、お客様をトータルでサポートすることが可能です。



一般販売業、製造業登録 [毒劇物の保管]

毒物および劇物の製造・輸入・販売・貯蔵・運搬については保健衛生上の見地から、「毒物及び劇物取締法」で厳しく制限されています。築港では、毒劇物取扱の有資格者を配備し、盗難防止など取締法を遵守した手順に従って管理しています。





03

より効率化をめざして
[自動倉庫]

横浜化学品センターには最新鋭の自動倉庫を設置。従来の危険物倉庫よりも保管効率が高いというメリットに加え、在庫貨物のロケーション管理もできるので、少量多品種化するお客様のニーズにより柔軟にお応えできます。



02

5~25℃で貨物を保管
[定温倉庫]

温度や湿度が変化すると品質が低下するような商品の保管もお任せください。築港では品質を保持するために、一定の範囲の温度と湿度で保管できる定温倉庫が充実しており、それぞれの商品の特性に合わせてお預かりします。



05

広いキャパシティが自慢
[タンクコンテナの保管]

消防法第4類1石(引火点0℃以上)~4石、動植物油など、幅広い種類のタンクコンテナ貯蔵が可能です。一時保管、輸送はもとより、加温・ローリー充填・詰め替えなどの特殊作業にも対応します。



04

移動式ラックで少量多品種の貨物にも対応
[普通品倉庫]

築港は普通品倉庫も充実しており、移動式ラックで少量多品種の貨物にも対応できるほか、梱包などのサービスも充実しています。もちろん、危険品と普通品を一度に輸出入したいというお客様のニーズにもお応えできます。

社内情報管理

築港は各事業所に蓄積された貨物の取扱情報をデータベース化し、全社で一元管理しています。これにより、類似種データや最新情報をもとに的確な対応が可能です。全国どこの事業所でも標準化された信頼性の高い情報サービスを提供しています。



お客様との連携

さらにお客様にリアルタイムで情報提供ができるシステムを導入しており、専門のスタッフが随時対応しています。倉庫管理、通関、ご請求などでこのネットワークを活用することが可能です。

バーコード入出庫システム
[システム管理]

検品作業には万全を期していますが、ヒューマンエラーは起こり得るものです。築港ではその可能性をゼロにするため、一部の倉庫ではバーコード入出庫システムを採用しており、より正確な検品が可能となっています。



築港の新展開



2012年4月、横浜化学品センターに、タンクコンテナ・ローリー・ドラムへの相互充填・加温・保管(消防法第2類・第4類)を行う「マルチワークステーション(MWS)」が誕生しました。その後も、名古屋・神戸・北九州に同様の設備を設置することで、より多様なお客様のニーズにお応えできることはもちろん、さらなる物流システムの効率化が可能となりました。



マルチワークステーションでは、ISOタンクコンテナ、ドラム缶、ローリーなどの各種詰め替え作業が可能です。

「選ばれる企業」であるために、新しい挑戦を続けています。

築港では中長期的計画のもと、先行投資というスタンスで各種設備やサービスを拡充しています。横浜地区においては、横浜化学品センター第二倉庫の隣接地に1万6500平方メートルの土地を取得、2012年に危険物定温倉庫、常温危険物倉庫を新設しました。

さらに築港ならではのサービスとして、ISOタンクコンテナの加温設備を増設し、ISOタンクコンテナからローリーへの詰め替えや、その逆の作業を行う「マルチワークステーション」を開設しました。

築港は危険物を専門に扱う物流会社として、お客様に選んでいただける企業でありたいと考えています。新たに稼働した「マルチワークステーション」、NVOCCや混載サービスなどの「品揃え」を増やしていくことが他社との差別化につながると信じています。

東南アジアへのネットワーク拡充 [築港のNVOCC]



中国・ベトナムの現地法人をはじめ、ますます広がる国際ネットワーク。

2010年からは香港向けのサービスも本格化、さらに2012年には東南アジア向けFCL(フルコンテナロード)貨物のBL(船荷証券)発行ができるようになり、台湾、マレーシア、タイ、インドネシア、ベトナムなどアジア圏でのNVOCC(非船舶運行事業者)サービスが可能になりました。

築港混載サービス

築港は、LCL貨物(小口貨物)の混載サービスを提供しています。横浜港・神戸港より東南アジア向けサービスを行い、現在では、上海、香港、プサン、シンガポール、ホーチミン向けのサービスを提供しています。今後はアジア諸国にネットワークを広げていく予定です。

●お問い合わせ(BOOKING)窓口

【関東/中部圏】	【関西/西日本圏】
東京営業部(国際複合輸送課)	関西営業部
TEL: 03-5730-4051	TEL: 06-4391-1313



協業で取り扱い能力拡大

多様化する顧客ニーズや危険物倉庫の需要に応えるため、同業他社との連携による事業拡大を進めています。



営業用危険物倉庫のなかった南九州では、2016年提携先企業の施設を活用し、熊本県八代市に危険物倉庫を開設しました。2017年には大阪桜島埠頭に桜島営業所を開設。ここでも提携先企業の施設を利用し、作業を委託する協業スキームをスタート。大阪では需要に対して危険物倉庫の供給が少なく、キャパシティの増強が期待されます。



加温庫や加温槽を利用してドラム缶などの加温が可能となっています。蒸気加温庫では200ℓドラム缶を54ドラム、温水加温槽では4ドラムを一度に加温することが可能です。



ISOタンクコンテナの加温設備も設置しており、同時に10基の蒸気加温・温水加温が可能となっています。

築港の約束

お客様の信頼にお応えするために、
私たちにしかできないことがあります。

危険品をはじめとして、取り扱いが
特殊な貨物をお預かりする以上は、
お客様に「安全・安心」をお約束す
ることが私たちにとって何よりも大
切なことです。事故を起こさないとい
う「防災」の理念はもちろんのこと



すべての社員がより
よいソリューションを
「考える」のが築港の
社風です。社内では
常に活発な議論が展
開されています。



常務取締役 経営企画部長
芝好 俊郎

社員教育も会社の重大な使命と考
え、お客様の信頼にお応えできる人
材の育成に取り組んでいます。

ですが、天災などあらゆる可能性を想
定し、有事の際も被害を最小限に食
い止める「減災」という考え方も大切
にしています。築港では、危険物にお
ける確かなノウハウと豊富な実績を
持つ私たちにしかできないこと、そし
て、それを日々進化させていくこと、
この二つを非常に重視しています。
そのために、品質の向上、環境マネジ
メント、リスク管理、情報活用、法令
遵守など、あらゆる角度から常に業
務を見直し、「安全・安心」を確実に
お届けできるよう努力を続けていま
す。その上で、お客様にパートナーと
して選んでいただける会社、社会に
必要とされる会社でありたいという
のが、私たち築港の願いです。

コンプライアンスへの取り組み



神戸税関からの
認定通知書



AEO認定通関業者

Authorized Economic Operator

神戸税関所内では5社目、全国では20社目の
AEO認定通関業者として認定されました。

築港はAEO認定通関業者です。これは貨物のセキュリティ管理と法令遵守の体制
が整備された事業者として税関長に認められた通関業者に与えられるもので、納税
申告前に貨物を引き取れるなどのメリットがあります。

リスクマネジメントへの 取り組み



神戸市消防局と合同で実施した
消防訓練。有事に備え地域と協力
することも必要不可欠です。

災害や事故を未然に防ぐために万全の体制を
整えるのと同時に、万が一の場合においても被
害を最小限に抑える「減災」の考え方を取り入
れています。実際の災害を想定して、消防訓練
なども定期的実施しています。

品質・環境への 取り組み

ISO9001取得

築港は1997年、ISO9002(後にISO9001に統合)の
認証を取得。規格を適用した品質保証システムを軸
に厳格な品質管理を行うとともに、危険物の種類に
応じて、保管上・輸送上のあらゆる事態を想定した
万全のリスク管理を実践しています。

ISO14001取得

築港では、環境問題に対応することが企業の責
務と考え、環境マネジメントに積極的に取り組ん
できました。こうした取り組みの成果がISO(国際標
準化機構)の規格基準を満たし、2012年には
ISO14001の認証を取得しています。

私たちは、「安全・安心」をお届けすることが会社の使命であると捉え、
品質向上、リスク管理、法令遵守などあらゆる角度から常に業務を見直しています。

会社概要

名称 株式会社 築 港
本社所在地 兵庫県神戸市中央区海岸通3番地(シップ神戸海岸ビル12階)
TEL.(078)391-6671
FAX.(078)391-6674

創業 大正13年8月

資本金 9,500万円

営業種目

1. 港湾運送事業
2. 倉庫業
3. 通関業
4. 利用運送事業
5. 海運代理店業
6. 鉄工製品の修理、加工、売買業及びリース業
7. 油脂、ろう類、石油類、化学薬品、工業薬品、農業薬品類の精製加工、販売業及び輸出入業
8. 包装資材の売買及びリース業
9. トラクター・トレーラのリース業
10. 毒物、劇物の製造、加工、販売及び輸出入業
11. 前各号に付帯する一切の業務

取引銀行 みずほ銀行
三菱東京UFJ銀行
三井住友銀行
日本政策投資銀行
横浜銀行

関連会社 NCストロト輸送サービス株式会社
株式会社エス・ティ・マリ
筑港国際貨運代理(上海)有限公司
CHIKKO VIETNAM CO., LTD.

ISO9001 取得事業所

本社
東京営業所
横浜化学品センター
横浜化学品センター第2倉庫
名古屋化学品センター
中部物流センター
九号地倉庫
名古屋倉庫
大阪営業所
ポートアイランド化学品センター
遠矢浜倉庫(遠矢浜第2倉庫/遠矢浜第3倉庫)
カルモ倉庫(カルモ第2倉庫)
大阪西倉庫

ISO14001 取得事業所

本社
横浜化学品センター
横浜化学品センター第2倉庫
名古屋化学品センター
中部物流センター
九号地倉庫
名古屋倉庫
ポートアイランド化学品センター
遠矢浜倉庫(遠矢浜第2倉庫/遠矢浜第3倉庫)
カルモ倉庫(カルモ第2倉庫)
大阪西倉庫

許認可業種

- 1) 港湾運送事業(港湾運送事業法による)
 - 京浜港1種 第2087号 昭和41年6月7日
 - 神戸港1種 第2074号 昭和40年8月28日
 - 神戸港湾荷役業 第65号 昭和40年6月30日
- 2) 倉庫業
 - 港倉 第270号 昭和36年10月2日
- 3) 通関業(初認可年月日)
 - 神戸税関 昭和24年7月20日 大阪税関 昭和28年1月29日
 - 横浜税関 昭和32年2月1日 名古屋税関 昭和32年2月27日
 - 門司税関 昭和32年2月27日 東京税関 平成2年6月1日
- 4) 利用運送事業
 - (自動車、内航) 平成2年12月1日
 - (外航) 平成17年12月2日

沿革

- 1924 神戸築港組創立
- 1941 築港組運輸株式会社と改組
上海支店設立、丸善石油上海運輸部を担当
- 1949 運輸部門を築港運輸株式会社として設立
工業部門を築港工業株式会社として設立
神戸税関通関業免許
- 1951 築港興業株式会社と合併改称
自動車運送取扱事業登録
- 1952 通運事業免許 大阪営業所開設
- 1953 大阪税関通関業免許
- 1956 神戸港湾内交通船業免許
東京・横浜・若松・松山営業所開設
- 1957 横浜、名古屋、門司税関通関業免許
- 1959 一般区域貨物自動車運送事業免許
- 1961 倉庫業許可
- 1962 千葉出張所開設
和田岬危険物倉庫新設
- 1965 一般港湾運送事業神戸港一種、四種、免許
- 1966 一般港湾運送事業京浜港一種免許
- 1970 小倉営業所開設
- 1982 カルモ倉庫新設
- 1987 株式会社築港と社名変更
尼崎倉庫新設
- 1991 名古屋九号地倉庫新設
- 1993 遠矢浜倉庫新設
- 1996 中部物流センター新設
- 1997 ISO9002 認証取得
- 1998 ポートアイランド化学品センター新設
本社移転
- 2001 東京営業所/品川出張所統合移転
ISO9001 認証取得
- 2002 カルモ第2倉庫開設
大阪営業所/堺出張所統合移転
- 2003 横浜倉庫を増設し横浜化学品センターに改称
- 2005 名古屋九号地倉庫を増設
- 2006 ポートアイランド化学品センター危険物倉庫増設
- 2008 筑港国際貨運代理(上海)有限公司設立
- 2009 遠矢浜第3倉庫新設
築港混載サービス開始
- 2010 横浜化学品センター第2倉庫新設
AEO制度 認定通関業者認定
- 2012 尼崎倉庫を大阪西倉庫に改称
横浜化学品センター第2倉庫拡張
ISO14001 認証取得
名古屋化学品センター新設
- 2015 八代倉庫新設
名古屋営業所を名古屋化学品センターへ統合移転
- 2016 ポートアイランド化学品センター倉庫建て替え
- 2017 桜島営業所、大阪桜島埠頭化学品センター新設
CHIKKO VIETNAM CO., LTD. 設立
- 2018 AEO制度 特定保税承認者認定
市原倉庫新設
- 2019 遠矢浜第3倉庫を増設
- 2021 名古屋化学品センター第2倉庫新設

すべてはおお客様の安全・安心のために。

<http://www.chikko.co.jp>



株式会社 築 港

本 社 〒650-0024 兵庫県神戸市中央区海岸通3番地(シップ神戸海岸ビル12階)
TEL: 078-391-6671 FAX: 078-391-6674

関東ブロック

東京営業部(東京営業所)
〒108-0073 東京都港区三田3-5-19
住友不動産東京三田ガーデンタワー 29F
TEL: 03-5730-4051 FAX: 03-5730-4055

横浜事業部(横浜化学品センター)
〒230-0053 神奈川県横浜市鶴見区大黒町5番81号
TEL: 045-508-3361 FAX: 045-502-8878

横浜化学品センター第2倉庫
〒230-0053 神奈川県横浜市鶴見区大黒町9-15
TEL: 045-510-4590 FAX: 045-508-3362

千葉営業所
〒299-0108 千葉県市原市千種海岸16番地
(鈴江コーポレーション株式会社 姉ヶ崎物流センター内2F)
TEL: 0436-21-3265 FAX: 0436-23-1854

市原倉庫
〒290-0045 千葉県市原市五井南海岸70番地
TEL: 0436-26-6540 FAX: 0436-26-6541

中部ブロック

名古屋事業部(名古屋化学品センター)
〒498-0061 愛知県弥富市操出10丁目10-1
TEL: 0567-66-3350 FAX: 0567-66-3361

名古屋化学品センター第2倉庫
〒498-0061 愛知県弥富市操出6丁目14-1
TEL: 0567-66-5520 FAX: 0567-68-5544

中部物流センター
〒498-0061 愛知県弥富市操出6丁目10-11-1
TEL: 0567-68-5305 FAX: 0567-68-5225

九号地倉庫
〒455-0028 愛知県名古屋港区潮見町10-3
TEL: 052-614-4600 FAX: 052-614-4611

関西ブロック

大阪営業部(大阪営業所)
〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町1丁目3-10
(信濃橋富士ビル11F)
TEL: 06-4391-1313 FAX: 06-4391-1314

和歌山営業所
〒649-0101 和歌山県海南市下津町下津3066(港湾会館)
TEL: 073-492-0528 FAX: 073-492-4799

神戸事業部(ポートアイランド化学品センター)
〒650-0045 兵庫県神戸市中央区港島8-7
TEL: 078-306-2370 FAX: 078-306-5068

遠矢浜倉庫(遠矢浜第2倉庫/遠矢浜第3倉庫)
〒652-0866 兵庫県神戸市兵庫区遠矢浜町5-27
TEL: 078-681-1691 FAX: 078-681-3022

カルモ倉庫(カルモ第2倉庫)
〒653-0033 兵庫県神戸市長田区苅藻島町1-1-12
TEL: 078-671-1776 FAX: 078-671-1882

大阪西倉庫
〒660-0843 兵庫県尼崎市東海岸町22
TEL: 06-6409-0165 FAX: 06-6409-1500

大阪西第2倉庫
〒660-0842 兵庫県尼崎市大高洲町2番地の1
(松本運輸倉庫株式会社内) ※連絡先: 大阪西倉庫

桜島営業所
〒554-0032 大阪府大阪市此花区梅町1丁目1-62
TEL: 06-4804-1717 FAX: 06-4604-1720

大阪桜島埠頭化学品センター
〒554-0032 大阪府大阪市此花区梅町1丁目1-62
(桜島埠頭株式会社化学品センター内)
※連絡先: 桜島営業所

西日本ブロック

北九州営業所
〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野2丁目14番1号
(小倉KMMビル718号室)
TEL: 093-531-8781 FAX: 093-531-8783

門司倉庫
〒801-0805 福岡県北九州市門司区太刀浦海岸11-1
(東海運株式会社内) 危険物倉庫 ※連絡先: 北九州営業所

〒801-0805 福岡県北九州市門司区太刀浦海岸61
(東海運株式会社内) ISOタンクコンテナ屋外貯蔵所、一般取扱所
※連絡先: 北九州営業所

〒800-0113 福岡県北九州市門司区新門司北3丁目1-25
(東海運株式会社内) 危険物マルチワークステーション
※連絡先: 北九州営業所

〒800-0113 福岡県北九州市門司区新門司北1丁目5-6
(株式会社シーゲートコーポレーション内)
※連絡先: 北九州営業所

〒801-0804 福岡県北九州市門司区田野浦海岸17番1
(鶴丸海運株式会社内) ※連絡先: 北九州営業所

八代倉庫
〒866-0035
熊本県八代市大島町字大島5053番(松木運輸株式会社内)
※連絡先: 北九州営業所

海外ブロック

筑港国際貨運代理(上海)有限公司
〒200051 上海市長寧区中山西路933号 虹橋銀城大廈2506室
TEL: +86-21-3183-8278 FAX: +86-21-3183-8283

CHIKKO VIETNAM CO., LTD.
R 8.02, 8th Floor, Phuong Tower, 31C Ly Tu Trong Street,
Ben Nghe Ward, District 1, HCMC, Vietnam
TEL: +84-76-7240-548